



会 期 | 2013年2月5日(火)～2月24日(日)
 開館時間 | 午前9時30分～午後5時
 会期中の休館日 | 月曜日、2月20日(資料整理休館日)
 会 場 | 国際子ども図書館 ホール〔3階〕
 主 催 | 国立国会図書館国際子ども図書館
 厚生労働省雇用均等・児童家庭局

《展示リスト》 厚生労働省 社会保障審議会推薦 児童福祉文化財(出版物)一覧

◎書誌事項について

No.は会場に展示した資料の順番に対応しています。No.の前に「★」がついているものは推薦図書です。
 書誌事項は、原則として国立国会図書館の目録に従って、書名、対象、著者名等、出版者、出版年月、ページ、価格、ISBN、当館にも所蔵がある資料には請求記号(下段は子どものへや)、解説を掲載しています。

◆ 幼児～小学生低学年向け ◆

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
解説						
1	まいごのまめのつる					幼児
	こだま ともこ さく おりも きょうこ え	福音館書店	2011年4月	31p 800円	978-4-8340- 2650-4	Y17-N11-J383
<p>マグばあさんは野菜作りは上手だけど料理はダメ。メグばあさんは料理は上手だけど野菜づくりはダメ。二人はお互いが羨ましくて道で会っても知らんぷり。ある日、マグばあさんの豆のつるが伸びすぎてメグばあさんの庭で実をつけて……。 「けんか上手」の2人に、どんでん返しで幸せな結末が訪れる楽しいお話です。</p>						
2	ちいさなちいさなおんなのこ					幼児
	フィリス・クラシロフスキ- 文 ニン 絵 福本 友美子 訳	福音館書店	2011年3月	1冊(ページ付なし) 1,100円	978-4-8340- 2562-0	Y18-N11-J158
<p>昔あるところに小さな女の子がいました。猫より犬よりバラの木よりも小さくて、垣根の向こうも見えないほど。でも、少しずつ大きくなって、できなかったことが少しずつできるようになります。誰もが経験したことのある「成長することの素朴な喜び」を、淡く繊細な絵と平明な言葉で描きます。</p>						
3	木いちごの王さま					幼児/小低
	サカアスト・ヘリウス 原作 岸田 衿子 文 山脇 百合子 絵	集英社	2011年2月	1冊(ページ付なし) 1,500円	978-4-08- 781464-4	Y9-N11-J75
<p>フィンランドの美しい自然を舞台に描かれた、優しさや命の物語です。 木いちごを洗っていた幼い姉妹が小さな虫を見つけ、そっと葉にのせ逃がしてあげました。その後に森へ行った2人は道に迷ってしまいます。暗くなる森で途方に暮れて泣いているうちに、不思議なことが起こります。そして翌朝、小さな老人が現れて、自分は木いちごの国の王様だと話し始めます。 お互いを思いやる優しい心や自然との共生などを叙情豊かな文と詩情あふれる絵で描いた1冊です。</p>						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

4	わたし、くわがた					幼児/小低
	得田之久 ぶん たかはし きよし え	福音館書店	2011年6月	27p 900円	978-4-8340- 2625-2	Y11-N11-J340 486-クワ
メスのクワガタの目線で語る知られざる昆虫の生活がたっぷりつまった1冊です。夏の夜、クヌギやコナラなどの木肌に樹液が出ている場所で、樹液をめぐる虫同士の攻防や、鳥やけものものしゅうげきなど様々なドラマがくり広げられている。オスが争っている間にメスはちやっかり樹液にありつくことも。やがてメスはオスと出会い、次世代へと命をつないでいく。オスに人気が集まりがちなクワガタですが、この本を読むとメスの重要性に改めて気付かされます。						

5	しろもくろも、みんなおいで					幼児/小低
	あべ 弘士 作	童心社	2011年5月	29p 1,400円	978-4-494- 00753-0	Y17-N11-J560
白い色と黒い色の動物が大集合！新鮮な切り口で動物たちの世界を展開し、読者を驚きと共に魅力あふれる世界へと誘います。陸にも空にも海にも、獣や鳥、昆虫など白と黒の生き物が沢山います。季節で色が変わるものや、群れで集まるとカモフラージュされるものもいて、そこには動物たちの生きる知恵と不思議な魅力がいっぱいです。動物たちへの畏敬の念と温かなまなざしを持って書かれた、1冊です。						

★6	きのこふわり胞子の舞					幼児/小低
	埴 沙萌 写真・文	ポプラ社	2011年9月	35p 1,200円	978-4-591- 12563-2	Y11-N11-J584 474-キノ
きのこのかさから出ている、ふわりとしたものの正体とは？「きのこの胞子」に着目した写真絵本です。私たちが普段から食べている、しいたけやしめじなどのきのこ。とても身近にありますが、このきのこからは「胞子」が出ています。胞子とは、きのこの「タネ」のようなもの。様々なきのこから、ふわりと胞子が出てくる珍しい姿を沢山の写真で見せてくれます。身近なものを違った視点で見た時の不思議な面白さを体験できる1冊です。						

★7	トラのじゅうたんになりたかったトラ					幼児/小低
	ジェラルド・ロス 文・絵 ふしみみさを 訳	岩波書店	2011年10月	1冊(ページ付なし) 1,400円	978-4-00- 111226-9	Y18-N12-J17 エ2-ロズ
いいなあ。オレも仲間に入りたいなあ。やせこけたトラは、宮殿の広間で楽しそうに食事をしている王様一家が羨ましくてなりません。ある日、トラ柄のじゅうたんが干されているのを見たトラは、じゅうたんとしてすり替わられることを思いつきます。じゅうたんになりすまして宮殿暮らしを満喫するトラでしたが……。とことん情けないトラがこごぞという時に大活躍し幸せをつかむお話は、とびきり愉快で読み聞かせにもピッタリです。						

8	さあ、とんでごらん！					幼児/小低
	サイモン・ジェームス さく 福本友美子 やく	岩崎書店	2011年11月	1冊(ページ付なし) 1,300円	978-4-265- 85017-4	Y18-N11-J401
親子にとって大きなテーマである「巣立ち」を美しい絵で繊細に描いた絵本です。秋から冬へと季節が変わる頃、鳥たちは皆、暖かい南の国を目指します。しかし甘えん坊のジョージだけは、ぬくぬくとした巣の中から動こうとしません。そんなある日、強風が吹いてジョージは巣ごと飛ばされて……。果たして彼は自力で空を飛べるようになるのでしょうか。子どもはジョージに自分を重ね、親はジョージに子どもを投影しながら手に汗を握り巣立ちを応援できる、読み聞かせにも適したお話です。						

9	スティーヴィーのこいぬ					小低
	マイラ・ベリー・ブラウン 文 ドロシー・マリノ 絵 まさき るりこ 訳	あすなる書房	2011年1月	1冊(ページ付なし) 1,300円	978-4-7515- 2543-2	Y18-N11-J85
1961年にアメリカで出版されて、長く愛され続けている作品の初の邦訳版です。ある朝、子犬を拾ったスティーヴィー。ごはんをあげたりして世話をしているうちに、子犬のことがますますかわいく見えてきます。でも、お母さん犬が心配しているかもしれないし、やっぱり飼い主を探さなくてはいけません。近所で聞いたり、新聞社に手紙を書いたりしながらも、ずっと自分が世話をしたいと思うスティーヴィーでしたが…。子どもの成長のひとこまを、温かな視点と愛らしい絵でこまやかに描いた絵本です。						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

★10	「チュウチュウ通りのゆかいななかまたち」シリーズ全10巻					小低
	エミリー・ロッダ* 作 さくま ゆみこ 訳 たしろ ちさと 絵	あすなる書房	2009年9月 ~2011年4月	46p 他 各900円	978-4-7515- 2591-3 他	Y9-N09-J362 他
	読書の面白さを知る第一歩にピッタリの10冊セットのシリーズです。 「チュウチュウ通り」とはハツカネズミの住む「ネコイラン町」の通りの名前。その主人たちを、1番地から10番地まで順にスポットライトを当てて綴りました。第1巻の主人公は、お金持ちのおじいちゃんネズミ、1番地の住人ゴインキョ。					
	その他の巻では、古道具屋、肝っ玉母さん、画家、ケーキ屋、ドラマー、車の修理屋、魔術師、船大工、郵便屋など個性的なネズミたちを主人公に、愉快な珍騒動が繰り広げられます。 温かさとユーモアがたっぷりつまった粒ぞろいの絵童話です。					
	ゴインキョとチーズどろぼう					1番地
	クツカタッポと三つのねがいごと					2番地
	フィーフィーのすてきな夏休み					3番地
	レインボーとふしぎな絵					4番地
	チャイブとしあわせのおかし					5番地
	クイックと魔法のスティック					6番地
	レトロと謎のポロ車					7番地
	マージともうびきのマージ					8番地
セーラと宝の地図					9番地	
スタンプに来た手紙					10番地	

11	イップとヤネケ シンタクラスがやってくる！					小低/小中
	アニ・M・G・シュミット 作 フィ・P・ヴェステンルプ* 絵 西村由美 訳	岩波書店	2011年11月	46p 1,300円	978-4-00- 115649-2	Y9-N12-J49
オランダに伝わる冬の行事「シンタクラス」をめぐる絵物語です。 シンタクラスは白馬に乗り、お供の黒いピートを連れて12月に子どもたちのもとへプレゼントを持ってやってきます。おとなり同士で大の仲良し、男の子のイップと女の子のヤネケは、プレゼントを心待ちにしています。白馬のために靴にニンジンを入れたり、欲しいプレゼントのお手紙を書いたり。小さな子どもたちが冬の日々を過ごす様子が描かれています。 シンタクラスとは似て非なるシンタクラスにまつわるお話で、日本から遠い外国の、冬のお祭りの様子が詩情豊かに綴られたユニークな1冊です。						

◆ 小学生中学年から高学年向け ◆

12	しごとば 続々					小学
	鈴木 のりたけ 作	ブロンズ新社	2011年1月	1冊(ペジ付なし) 1,700円	978-4-89309- 509-1	Y1-N11-J60 366-シゴ
しごとの現場が主役の絵本の、人気シリーズ第3弾です。 消防隊員が待機する消防署、僧侶が働くお寺の本堂、ドラマの撮影現場、新聞記者のデスクまわり。普段足を踏み入れることが出来ない場所を迫力ある絵で紹介しています。それぞれの「しごとば」にある道具や設備も、説明文を入れて細かく解説。 職業の内容や仕事の流れを徹底した取材をもとに紹介しており、子どもだけでなく大人も楽しめます。キャリア教材として活用することもできる、色々な用途に使える1冊です。						

13	消防車とハイパーレスキュー					小学中以上
	モリナガ ヨウ 作	あかね書房	2010年7月	28p 1600円	978-4-251- 07002-9	Y11-N10-J417
普段なかなか見ることのできない乗り物の仕組みや働きについて知る事ができます。 東京消防庁の消防救助機動部隊、ハイパーレスキューを徹底取材。救助工作車は一体何を積んでいる？特殊化学車の乗り心地ってどんな感じ？など、消防車の秘密にせまります。厳しい訓練が行われる訓練施設の様子を分かりやすく図解するほか、「消防車ができるまで」や、ハンゴ車の修理など、消防車のヒミツを分かりやすいイラストで詳しく紹介します。 人の命を助けるハイパーレスキュー隊員の仕事を垣間見ることができる1冊です。						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

14	新幹線のたび：はやぶさ・のぞみ・さくらで日本縦断					小学中以上
	コマヤスカン 作	講談社	2011年3月	31p 1,500円	978-4-06- 132461-9	Y2-N11-J112
<p>雪の青森から桜咲く鹿児島まで、1日の旅の中で日本の国土の美しさ、四季折々の移ろいを見ることができます。朝、新青森駅のホームから新幹線「はやぶさ」に乗り込んで、はるかちゃんとお父さんの旅が始まります。これから3つの新幹線を使い継いで、鹿児島のおじいちゃんの家まで行くのです。どんな風景が2人を待っているのでしょうか。</p> <p>有名な建物や動物、歴史上の人物などがゆかりの地に書き込まれていて、絵探しを楽しみながら知識を増やすこともできます。美しいイラストで日本の国土や季節、土地ごとの様子をリアルに感じることができる1冊です。</p>						

★15	カモのきょうだいクリとゴマ					小中/小高
	なかがわ ちひろ 作・絵	アリス館	2011年9月	143p 1,400円	978-4-7520- 0557-5	Y11-N11-J568
<p>絵本・物語作家である著者が実際に育てた、カモの兄弟のノンフィクションです。</p> <p>嵐の後、川に流されていたカモの卵をお兄ちゃんが拾ってきた。6個あった卵のうち2個だけが無事にかえり一家は2羽のカモの兄弟を育てることに。几帳面で甘えんぼうのクリ、のんびり屋で大食漢のゴマ。個性豊かな愛くるしい2羽だが、その世話は想像を絶する大変さだった。やがて2羽は大きく育ち、自然へ帰す日がやってきた。愛らしいカモの兄弟の成長の様子や、野生の生き物を育てて自然に帰すことの難しさが描かれています。自然に帰した後もカモを見守る一家の深い愛情と悩みが読む者の心を打つでしょう。</p>						

16	丘はうたう					小高
	マインダ・ト・ディヤング 作 モリス・センダック 絵 脇 明子 訳	福音館書店	2011年6月	228p 1,500円	978-48340-0798- 5	Y9-N11-J203
<p>田舎に越してきた少年の生活がみずみずしく描かれています。</p> <p>家族で田舎に引っ越してきたレイ。お父さんから聞く田舎の暮らしはわくわくするようなことばかりで、うずうずむずむず、思わず体も動き出します。実際のところ畑道にはスカククの穴があったり、お父さんと一緒に雄牛に追いかけられたり。そんなある日、大きなトウモロコシ畑のむこうの丘の上で「ぼくだけのひみつ」を見つけ、小さいけれど胸躍る冒険が始まります。</p> <p>自分だけの秘密を見つけ、それを大切にしながらも両親にゆるぎない信頼を寄せる少年と、その思いに応えて少年を見守る両親の様子が描かれた心温まる1冊です。</p>						

17	ぼくの職場は富士山です					小高
	近藤光一 著	講談社	2011年7月	170p 1,200円	978-4-06- 216958-5	Y2-N11-J225
<p>500回近くの豊富な富士登山経験を持つガイドならではの視点で、富士山の魅力を余すところなく伝えた1冊です。近藤さんは富士山のふもとに生まれ育ちながら、30歳を過ぎて初めて富士山に登った異色のガイド。最初は単なる仕事だったのが、いつのまにか富士山の不思議な力に魅せられ、夢中になっていく。</p> <p>山開きをしているひと夏の間約40万人が登る日本一の山、富士山。その自然や歴史、文化などのエピソードがふんだんに盛り込んであり、読むと登りたくなること間違いありません。更に、地球温暖化や不法投棄などの様々な問題を考えるきっかけにもなるでしょう。</p>						

18	ピートのスケートレース：第二次世界大戦下のオランダで					小高
	ルイス・ホーテン 作 ニキ・タリ 絵 ふなとよし子 訳	福音館書店	2011年11月	40p 1,500円	978-4-8340- 2667-2	Y9-N11-J332
<p>第二次世界大戦時のオランダが舞台のお話です。</p> <p>国境近くの町に住む10歳の少年ピートの夢は、いつの日かオランダ最大のスケートレースに出場すること。ある日、父親がナチスに捉えられた姉弟を隣国ベルギーに逃がす手助けをすることに。国土はドイツに占領され、行く手には警備兵が目を光らせる。ピートは自分とそう年の違わない2人を無事に彼らのおばさんの家まで連れて行くという使命を果たそうとする。</p> <p>不安や恐怖と戦いながら前進しようとするピートの姿は読者を勇気づけると共に、戦争とは何かを考えさせられる1冊です。</p>						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

★19	古代エジプトのものがたり					小高以上
	ロバート・スウィンデルス 再話 ステイブン・ランハート 絵 百々 佑利子 訳	岩波書店	2011年2月	86p 2,100円	978-4-00111219-1	Y5-N11-J71 164-コダ
<p>時に恐ろしい描写もある神話の世界を、柔らかなタッチの美しい絵画でイメージ豊かに再現した作品です。</p> <p>5000年も前に、悠久のナイル川が潤す大地に花開いた古代エジプト文明。そこでは、雄大な神話が長い間語り継がれてきました。太陽神ラーや様々な神、ファラオ（王）を支えた魔術師たち…。彼らが繰り広げる壮大な冒険や生死のドラマは、人間らしい感情に満ちています。物語の持つ原始的なエネルギーは心を揺さぶられるものがあります。</p> <p>日本では、子ども向けにまとめられることの少なかったエジプト神話が、読みやすい形で翻訳出版された1冊です。</p>						

20	カラス笛を吹いた日					小高以上
	ロイス・ローリー 文 バگرام・イハトウリン 絵 島式子, 島玲子 訳	B L 出版	2010年11月	1冊(ページ付なし) 1,500円	978-4-7764-0433-0	Y18-N11-J201
<p>著者自身の少女時代の父との思い出を詩情豊かに描いた作品です。</p> <p>戦争に行き永い間家になかった父と、「父さん」と気軽に呼びかけることさえできない娘のリズと一緒にカラス狩りにでかける。リズはカラスの注意を引くカラス笛を持ち、父は銃を持って。父は戦争中にどうしていたのか、今日は銃を使うだろうか。リズはカラス笛を吹き、父は丘の上でリズのことをじっと待っていた。</p> <p>お互いを理解しようとして手探りで生きている親子の姿。父への愛情や恐れをもち、微妙に揺れ動く多感な娘の心情は、作者だけのものではなく読者自身の物語としても読めることでしょう。</p>						

21	遠く不思議な夏					小高以上
	斉藤 洋 著 森田みちよ 絵	偕成社	2011年7月	221p 1,200円	978-4-03-727130-5	Y8-N11-J637
<p>村の古い伝統が色濃く残っていた昭和の情緒をにじませた、誰しもが持っている夏の記憶と郷愁を呼び起こすお話です。</p> <p>少年時代の夏休み、「わたし」は毎年数日間を母の郷里で過ごした。何でもないはずの田舎暮らしの中で、「わたし」は幻とも現実ともつかない幾つもの奇妙な出来事に出会う。夜になると釣りにでかけるといってお地蔵様、「わたし」にだけ見える白い獣、幻想的な夜祭り、本家の屋敷で迎えた新盆、祖父から聞いたホラ話。</p> <p>ファンタジーと現実のあわいに生きる、感性鋭い子ども時代にしか味わえない不思議な感覚を、少年の目を通して綴った奇譚集です。</p>						

22	クラーケンの島					小高/中学
	エヴァ・イボットソン 著 三辺 律子 訳	偕成社	2011年10月	317p 1,500円	978-4-03-744690-1	Y9-N11-J309
<p>誘拐された子どもたちが連れてこられたのは？ウイット溢れるお話です。</p> <p>ロンドンの町から怪しいおばさんたちに誘拐されたミネットとファビオ。連れてこられた所は海洋汚染で傷ついた人魚や巨大な鳥ブーブリィなど、伝説の生き物が癒しを求めてやってくる島だった。島にはもうすぐ大いなる海の癒し手クラーケンがやってくるという。個性的なおばさんたちに翻弄されながら、2人は次第に島の生活に馴染み、やがて島に危機が訪れた時、大活躍することに…！</p> <p>行き場のない子どもたちが自分の居場所を見つけるストーリーが、読者を温かく励まします。</p>						

23	ピース・ヴィレッジ					小高/中学
	岩瀬成子 著	偕成社	2011年10月	193p 1,300円	978-4-03-643090-1	Y8-N11-J916
<p>基地のある街に住む、思春期に足を踏み入れた2人の少女の友情の物語です。</p> <p>小学校6年生の楓は、米軍基地のある街に住んでいる。最近の気がかりは1つ年上の紀理ちゃんが自分と遊ぶのを避けているようなことだ。「ピース・ヴィレッジ」というコミュニティセンターに集まる大人たちとの出会いや、街の写真を撮っている幼馴染みの高校生の悠ちゃん、料理研究家の花絵おばさんとのやり取りを通して、楓は自分と自分の街を見つめ直していく。</p> <p>基地のある街に流れる独特の空気や、そこで暮らす多感な少女たちの成長と繊細な友情を、みずみずしく描いた作品です。</p>						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

◆ 中学生向け ◆

24	クマのあたりまえ					中学
	魚住直子 [著] 植田真 絵	ポプラ社	2011年8月	133p 1,300円	978-4-591- 12539-7	Y8-N11-J721
動物たちの姿を通して、「いかに生きるべきか」が描かれた、7つのお話で構成された短編集です。自分のことが大好きなチドリ、目に映る色は皆同じだろうか？と疑問に思う鯉、老いたライオンに肉をもらったライオン、「石」にあこがれるクマの子。それぞれの動物が「生きること」と真摯に向き合う姿が、厳選された言葉とかわいらしい絵で描かれています。読む者の心にそっと寄り添うような、温かくゆったりとした世界観が漂う作品です。						

25	ミンのあたらしい名前					中学以上
	ジーン・リトル 著 田中 奈津子 訳	講談社	2011年2月	255p 1,400円	978-4-06- 216760-4	Y9-N11-J100
虐待され心を閉ざしてしまった少女が、自分を取り戻していく物語です。トイレに置き去りにされていたところを発見されたミンは、何人もの里親に預けられても言葉を殆ど話さず、心を閉ざしたままだった。ある日里親がケースワーカーにミンの悪口を言っているのを、医者ジェスが聞き怒り心頭になりそのまま彼女を自宅へ連れて行く。思慮深いジェスに見守られ、同年代の友を得て、ミンは徐々に自分を取り戻していく。信じられる大人は必ずいることや、勇気を持って心を開けば新しい友達ができることを伝えてくれる作品です。						

26	ミンティたちの森のかくれ家					中学以上
	キャロル・ライリー・プリנק 著 谷口 由美子 訳 中村 悦子 絵	文溪堂	2011年1月	301p 1,600円	978-4-89423- 629-5	Y9-N11-J50
大恐慌時代を明るく乗り切るさまを描いています。1930年の大恐慌時代、街中には失業者があふれていた。ミンティとエッグズも、失業して街で暮らせなくなったパパと一緒に、いやいや伯母の所に向かう。ところが途中で車が故障して立ち往生。困った3人は、夏場の別荘を見つけひと冬こっそり過ごさせてもらおうとするが…。ウィスコンシンを舞台に、色々な人との関わりを詩情豊かに描いています。読後には家族の愛があれば何とかなるさ、と明るく生きる元気を与えてくれるお話です。						

27	ハティのはてしない空					中学以上
	カビー・ラソン 作 杉田七重 訳	鈴木出版	2011年7月	397p 1,600円	978-4-7902- 3246-9	Y9-N11-J240
20世紀初頭のアメリカで、家族のいない少女が悩みながらも人間を愛し信頼して、他者との絆を深めていく物語です。開拓時代のアメリカ。幼い頃に両親を失った16歳の少女ハティは、10か月のうちに土地を開拓し収穫を得ることができればその土地が自分のものになるという条件の下で、厳しい自然にたった1人で挑んでいく。16歳という年齢以上に求められる厳しい条件。過酷な状況の中でも自分の居場所を求め明日に向かって力強く前向きに生きていくハティの行動は、読者に勇気を与えてくれます。						

★28	ダーウィンと出会った夏					中学以上
	ジャクリン・ケリー 作 斎藤倫子 訳	ほるぶ出版	2011年7月	412p 1,500円	978-4-593- 53474-6	Y9-N11-J242 933-ケリ
ダーウィンの「種の起源」や自然科学の知識が豊富にちりばめられた、読み応えのある1冊です。1899年、テキサスの田舎町。もうすぐ12歳になる少女キャルパーニアは、変わりものの祖父と仲良くなり、共同研究者として動植物の観察や実験の面白さに触れ、次第に自然科学にのめり込んでいく。女性は良き妻、良き母となることを求められ、ダーウィンの進化論は神への冒瀆だと考える人々の多かったこの時代に、周囲の期待と自己のアイデンティティとの間で悩む少女の気持ちを、みずみずしいタッチで描いたヤングアダルト小説です。						

29	千年の森をこえて					中学以上
	キャシー・アッペルト 著 片岡しのぶ 訳 デビッド・スモル 絵	あすなる書房	2011年5月	327p 1,800円	978-4-7515- 2474-9	Y9-N11-J188
現代の子ネコたちの物語と25年前の少年の物語、千年前のネイティブ・アメリカンの伝説という、一見無関係な3つの物語が交錯する不思議なお話です。舞台は、アメリカ・テキサス州東部のいにしへの森。ここに捨てられた猫のキャリコと鎖につながれた犬レンジャーは友達となり、やがて種を越えて家族となる。その25年前、嵐の夜に名前も家も捨てた少年が人知れず森へやってきた。更に、この森には千年の時を超えるもう一つの家族の物語が…。森を神聖なものとするネイティブ・アメリカンの文化が感じられる、神秘的で不思議な雰囲気が魅力のファンタジー作品です。						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

◆ 中学生～高校生向け ◆

30	ハートビートに耳をかたむけて					中学/高校
	ロレッタ・エルスワース 著 三辺律子 訳	小学館	2011年3月	351p 1,500円	978-4-09- 290566-5	Y9-N11-J106
<p>未成年者の心臓移植というテーマを、少女たちの等身大の言葉で綴った物語です。世界選手権を目指すフィギュアスケート選手のイーガンは、大会中の事故で命を絶たれてしまう。ドナー登録をしていたため、イーガンの心臓は重い心臓病に苦しむアメリカに移植されることになった。アメリカは移植後自分のものではない記憶を感じるようになり、知らされることの無いドナーに会いたいと切望する。誰かの死によって自分が生かされる運命を受け入れるアメリカ、突然の死で自分の行き場所が分からなくなってしまったイーガン。生死や家族について、深く考えさせられる作品です。</p>						

★31	鉄のしぶきがはねる					中学/高校
	まはら 三桃 著	講談社	2011年2月	237p 1,400円	978-4-06- 216761-1	Y8-N11-J283
<p>「旋盤」という職業や、ものづくりの魅力に触れることができる1冊です。三郷心は、工業高校機械科でたったひとりの女子。工場や金属への愛着を持ちながらも数値がきっちり出るのが好きで、コンピューターを信頼していた。そんな心が、ものづくりの甲子園とも言える「ものづくりコンテスト」の旋盤部門に挑戦することになる。確かな技術を持つ先輩や職人など周囲の個性豊かな人々に支えられて未知の世界に挑んでいく。級友や師の影響を受けて職人技の魅力に目覚め、自分の手を動かすものをつくる喜びに気づいていく、機械油のにおいや鉄の熱さを感じるような青春物語です。</p>						

32	羊に名前をつけてしまった少年					中学/高校
	樋口かおり 著	ブロンズ新社	2011年1月	227p 1,400円	978-4-89309- 514-5	KH139-J340 (東京本館)
<p>北海道の農業高校の教師が畜産実習のエピソードを凝縮し、温かい目線で書き上げた作品です。日本最北端の農業高校に通うエイジは、未熟児で生まれた子羊の世話をかって出る。給餌、水やり、除糞と世話をするうちに、エイジは「No.8」と呼ばれる子羊に愛着をいだきはじめる。先生は「家畜はペットではない」とエイジに言葉をかけるが…。食べられるため、殺されるために生まれてきた羊たちの命。「命とは、食べるとは、生きるとは？」葛藤する少年の心が力強く感動的に描かれています。</p>						

33	エリザベス女王のお針子：裏切りの麗しきマント					中学/高校
	ケイト・ペニンソン 作 柳井 薫 訳	徳間書店	2011年8月	270p 1,600円	978-4-19- 863238-0	Y9-N11-J284
<p>エリザベス朝時代のイギリスを舞台にした、13歳の少女のスリリングな物語です。イングランドのシドニー卿の仕立て職人を父に持つメアリーは、刺繍が得意なお針子。父が仕えるシドニー卿の客人ウォルター・ローリーが、エリザベス女王を訪問する際に身につけるマントを作ることになる。ある夜偶然女王の暗殺計画を聞いてしまい、そこに来合せた父は殺されてしまう。メアリーは悲しみにくれないながらも、女王に陰謀を知らせるべく奔走する。主人公の不安や悲しみ、希望が同世代の読者の共感を呼ぶ、歴史フィクションとしてもサスペンスとしても最後まで楽しめる作品です。</p>						

34	父さんの手紙はぜんぶおぼえた					中学/高校
	タミ・シエム＝トヴ [著] 母袋 夏生 訳	岩波書店	2011年10月	270p 2,100円	978-4-00- 115648-5	Y9-N12-J1
<p>ユダヤ人迫害から終戦までの体験をもとにして、少女の目線で綴りました。ナチス政権下、オランダに暮らすユダヤ人一家の末娘リーネケは、家族と離れ遠い村の医者夫妻の家に預けられた。深刻化する食糧不足や病気の恐怖、孤独。そんなリーネケの心の支えは、密かに届けられた父親からの絵入り手紙だった。奇跡的に保管されていた、色鮮やかでユーモアたっぷりの絵入り手紙は、娘の心を楽しませようという父親の深い愛情を感じさせます。リーネケ本人の話をもとにまとめられた個人の体験でありながら、戦争の不条理さ、人間の強さ・弱さなどを浮き彫りにした文学性の高い読みものです。</p>						

No.	書名					対象
表紙	著者名等	出版者	出版年月	ページ 価格	ISBN	当館請求記号
	解説					

◆ 高校生以上向け ◆

35	彼女のためにぼくができること					高校
	クリス・クラッチャー 著 西田 登 訳	あかね書房	2011年2月	350p 1,500円	978-4-251- 06674-9	Y9-N11-J86
<p>社会的に困難な状況の中でも、友情と信頼を見失わない若者の姿を描いています。巨漢のエリックと、顔などにやけどを負ったサラ・バーズは固い友情で結ばれている。高校で水泳部に入ったエリックは、体が引き締まりサラ以外の友達ができるが、サラとの友情のため痩せない努力をする。そんなある日サラが心を閉ざし入院する。その裏には実父の虐待が影を落としていた。エリックはサラを救おうとするが…。</p> <p>児童虐待や離婚などの現代社会の問題を、愛と勇気を忘れない若者の姿を通して鋭く描いた1冊です。</p>						

36	どこからも彼方にある国					高校
	ア・シュラ・K・ル=グイン 著 中村浩美 訳	あかね書房	2011年2月	198p 1,300円	978-4-251- 06672-5	Y9-N11-J101
<p>友情と恋、両親の期待と夢の間で苦悩する、揺れる少年の心を美しいアメリカの情景と共に描き出した青春小説です。</p> <p>他人とのコミュニケーションが苦手なオーウェン。無理に周囲に合わせようとして疲れ、更に、大学進学のことや父親に本心を話せないことで鬱々としている。</p> <p>そんなある日、作曲家をめざす少女ナタリーと出会い心の内を話せる友達になったが、次第に女性として意識し始め2人の間には溝が出来てしまう。</p> <p>1976年に発表された作品ですが、主人公が抱える悩みは時代や国の違いを越えて読者の共感を呼ぶでしょう。</p>						

37	ガンディーの言葉					高校
	マハトマ・ガンディー 著 鳥居千代香 訳	岩波書店	2011年3月	194p 780円	978-4-00- 500678-6	Y5-N11-J105
<p>非暴力・不服従でインドを独立に導いたガンディーの言葉を紹介しています。</p> <p>偉人として知られるガンディーですが、少年時代は盗みをしたり、たばこを吸ったりと決して優等生ではありませんでした。そんなエピソードから、思想の中心であるアヒンサーや宗教観、教育観などをテーマごとに紹介。各章ごとにイントロダクションと「訳者からのガイド」をつけて、伝記的内容や当時の社会的な状況も分かりやすく解説しています。</p> <p>どんな言葉が何億もの人を動かし、大英帝国からの独立を勝ち取らせたのでしょうか。ガンディーの思想にふれることができる1冊です。</p>						

38	さとやま：生物多様性と生態系模様					高校
	鷲谷いづみ 著	岩波書店	2011年6月	192p 840円	978-4-00- 500686-1	Y11-N11-J448
<p>消滅の危機にさらされた「さとやま」の生成の過程から再生の取り組みまでを、美しい口絵と共に紹介しています。</p> <p>さとやまは、ヒトが自然の恩恵を適度に利用・管理することで、半自然として形成・維持されてきた。生き物たちにとっては複雑で多様な環境となり、多くの種にすみかを提供してきたが、さとやまの衰退と共に今、多くの生き物たちが消えようとしている。</p> <p>人類・文明誕生の時点からさとやま生成の過程を再考すると共に、現在行われている国内外のさとやま再生の試みを紹介。今後の方策を考える上でのヒントも与える内容になっています。</p>						

39	ボグ・チャイルド					高校以上
	シヴオン・ダウト 作 千葉茂樹 訳	ゴブリン書房	2011年1月	478p 2,000円	978-4-902257- 21-2	Y9-N11-J185
<p>北アイルランドの刑務所での実話をモチーフに、紛争の中で模索する1人の若者の姿を描いた青春小説です。</p> <p>国境近くの村の高校生ファーガスは、紛争が続く土地から離れイギリスの大学で医者になることを目指していた。</p> <p>ある日、こづかい稼ぎに泥炭の盗掘に出かけた湿地（ボグ）で、泥炭の作用で生々しく保存された、絞殺の跡がある少女の遺体を発見する。〈湿地の少女（ボグ・チャイルド）〉の死の真相とは…。</p> <p>重いテーマを問いかける陰影に富んだ物語ですが、詩情豊かでほろ苦いユーモアもたっぷり。北アイルランドの風土や人々の喜怒哀楽をいきいきと伝える作品です。</p>						